

チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、
窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂 (さんさん館) / 美術ギャラリー
受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日 (月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)
*美術ギャラリー臨時休館日 4/1(水)、8(水)

インターネット予約 (要事前登録) <https://mitaka-art.jp/ticket>

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号 (ゆうちょ銀行) 00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター
*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に(予約番号)をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。
*普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合404円を加算してお振り込みください。*お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

MARCL (マークル) 会員募集中!! 年会費 2,000円

会員特典: チケットの優先予約・割引 (1公演2枚まで)、ポイントの還元 (ご利用額の5%)、情報誌の送付、
チケットの無料送付 (口座会員のみ)、スポーツ教室無料体験チケットの送付 (年1回) など

財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!

<http://mitaka-sportsandculture.or.jp/zaidan/info/partnershop.html>

講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。

👶 託児あり

公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
このマークがついている公演には託児サービスがあります。 料金: 500円 定員: 10人
対象: 1歳~未就学児 お申し込み: 各公演の2週間前までに芸術文化センターへ (先着順)



三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から徒歩1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目
「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。
または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から徒歩2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または
3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ

【三鷹駅から徒歩2.6km】
JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)
または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」
または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

*JR三鷹駅南口6番乗り場から、
みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

April 2020

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌【マークルプラス】

MARCL+ 152

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Interview

iaku 横山拓也 P1

Workshop

ホールのお仕事体験 P10

茶道体験教室 P14

Music

三鷹市市制施行70周年記念事業
トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア P11

藤田真央 (ピアノ) P12

風のホールでピアノを弾こう P13

Theater

CINEMA SPECIAL 洋画名作劇場 P5

柳家さん喬 P7

古今亭菊之丞 P8

春風亭一之輔のこども寄席 P9

Literature

春の朗読コンサート P15

おはなし会 P16

太宰治作品朗読会 P16

Sports

ちびっこ水遊び教室 P17

オリンピック・パラリンピック 競技体験会 P17

スポーツ教室 P18

Lifelong Learning

令和2年度 市民大学学習生募集 P19

三鷹の古文書を読む
(実践編・中級) P20

花壇サポーター養成講座 P20



©1954 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

CINEMA SPECIAL 洋画名作劇場
5月30日(土)『麗しのサブリナ』
三鷹市芸術文化センター 星のホール

Theater P5-6



文芸作品そのものの味わいを楽しむということ、その作品に触発されて作られた現代劇の「差」を楽しんでいただく中から、母と娘の関係性の、時代を経ても変わらぬ何かを、感じていただけたらと思います。

iaku『あたしら葉桜』 横山拓也

劇団iaku主宰 / 本作品脚本

鋭いまでの人間観察眼をもとに、骨太で濃密な会話劇を生み出し続け、今、演劇界で最も注目を集めている劇団のひとつである、iaku。岸田國土戯曲をモチーフに作り上げた『あたしら葉桜』の上演を前に、iakuの主宰であり、本作品の脚本を務めた横山拓也さんに、お話を伺いました。

1

初演の頃のことを教えてください。

横山 とある演劇プロデューサーから「岸田國土戯曲による舞台を作ってもらえませんか？」というご依頼を受けて、2015年3月に「古民家 asagoro」という日本家屋で上演したのが最初です。その時は、役者は別の方たちでしたが、演出は今回同様、上田一軒さんに担っていただきました。1926年(大正15年)に書かれた『葉桜』を現代に置き換える時に、母と娘の関係性を、どういう設定で、どういう表現を使えばiakuの持ち味との相乗効果を生むのかを、つかまえるまでに時間がかかりました。現代において、恋愛や結婚の障壁とは何だろうと、親子や世代の間で理解が難しいことや、距離が縮まらないこととは何だろうと、とても苦労したんです。それ故、書き終わった段階では、作品として自らの手の内に入れた感じがあまりなくて、上演してみて初めて「ああ、こういう作品になったんだなあ」と、手応えを感じたのを覚えています。

その後、2018年5月に再演されました。

横山 初演時は『あたしら葉桜』だけの上演でしたので、「原作『葉桜』の朗読と、現代に置き換えた

『あたしら葉桜』を、2作品並べて上演する」というアイデアにすごく興味が湧いて、再演しました。「2人の作家、2人の作品、2つの時代」を並べることで、原作『葉桜』を現代に置き換えた意図や意義が、より明確に浮かび上がるのではと思ったんですね。

再演されてみていかがでしたか？

横山 前半に原作の朗読があることで、後半の『あたしら葉桜』の創作性がお客様にもダイレクトに伝わりますので、初演よりも緊張感がありました。ありがたいことに評判も良く、自分の中では、企画の面白みが伝わったかなと嬉しかったですし、良い作品になったなという思いがありました。

その上で、今回三鷹での公演に、再び『葉桜』『あたしら葉桜』の連続上演を選ばれました。

横山 再演時、大変評判が良かったのですが、残念ながら上演回数が少なかったため、あまり多くの方に観てもらえなかったんです。それがとても残念で、いつかもっとたくさんの人に観てもらえる機会があればと思っていたところ、三鷹のホールの方とご相談する機会があり、「再演の時と全く同じ役者と

スタッフで、ぜひより多くの人に観てもらえたら」と思い、この作品を上演させていただくこととなりました。特に今回は、4月下旬という、東京ではまさに「葉桜」の頃なんですね。その季節感もぴったりのときに、上演してみたいと思ったんです。

出演者に、林英世さんと松原由希子さんを選ばれた理由は？

横山 林さんは2017年に「関西現代演劇俳優賞 女優賞」を受賞されるなど、演技力が確かであることに加え、ライフワークとしていろいろな小説を朗読されていて、この企画においては、その「読む力」が大きな助けになると思い、お声掛けしました。松原さんも、同じ年に、同賞の「奨励賞」を受賞されるなど、注目を集めている女優さんです。この作品においては、昭和初期と現代という2つの時代の女性を演じ分ける力量を持ち、芯の強さと清潔感を兼ね備えた女優さんであることから、出演をお願いしました。

演出は、初演からずっと、上田一軒さんですね。

横山 上田一軒さんの演出は、舞台上での役者同士の距離感の取り方が、ものすごく繊細で美しく、出演者の心情や関係性を表わしていくんです。そして、俳優がその演出に応じて、きちんとルールを守りながらも、自分たちの俳優としての魅力を存分に保ち、表現している。僕だったら、もっとラフに演出するだろうなと思うシーンにおいても、ある意味、様式美のようなものを湛えながらも、役者がいきいきと



ここで紹介しきれなかったインタビューの全文は、財団HPに掲載しております。



『あたしら葉桜』2018年5月/こまばアゴラ劇場 林 英世(写真左)/松原由希子(写真右)

魅力を表出できるように仕上げていく演出力は、本当にすばらしいと思いますね。

今回の再々演、どのような思いで臨まれますか？

横山 三鷹市芸術文化センター星のホールでの上演なので、過去に『あたしら葉桜』を上演してきたどの会場よりも空間が広く、天井までの高さもあります。なので、舞台美術や照明など、一丸となったスタッフワークで、まるで舞台上に「一幅の絵」を見るような、今までよりも相当美しい「絵作り」ができるのではないかと思います、楽しみでなりません。

それでは最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

横山 朗読と現代劇を並べての上演という企画は、他のiaku作品には無い魅力があります。文芸作品そのものの味わいを楽しむということ、その作品に触発されて作られた現代劇の差を楽しんでいただく中から、母と娘の関係性の、時代を経ても変わらぬ何かを、感じていただけたらと思います。

インタビュー：森元隆樹(当財団 演劇企画員)
2019年11月12日 三鷹市芸術文化センターにてインタビュー



iaku『あたしら葉桜』

作 横山拓也 演出 上田一軒
出演 林 英世、松原由希子

チケット
発売中!

4月17日(金)~4月26日(日) 全12公演

演出家および出演者からのメッセージ
そして、『あたしら葉桜』の公演詳細は次のページ

『あたしら葉桜』
2018年5月
こまばアゴラ劇場

演出家や出演者の皆様から、

本公演に寄せてのメッセージをいただきました。



演出：上田一軒

岸田國士の『葉桜』を初めて読んだときは、なんだかよくわかんなかった。で、演出することになって読んでみたら、「これはなんだか読めば読むほどよくできてる台本だ」と思うようになった。

横山拓也の『あたしら葉桜』は、読んでいきなり面白かった。で、演出したら、「これはなんだか意外に骨のある台本だ」と思うようになった。

岸田國士さんは昔、「何かを云ふために戯曲を書くのではない。戯曲を書くために何かしらを云ふのだ」と言った。この感覚、すごくよくわかる。2つともそんな作品だ。岸田國士が切り開いた日本語の世界を横山拓也が引き継いでいる。



出演：林 英世

静かな稽古場でしたね、前回。ま、稽古場に絶対的に人数が少ないということもあるんですけど。私も、松原さんも余分なおしゃべりをしない人で、演出助手の鎌江ちゃんも物静かだし、一軒さんも口下手だし。そう、口下手な演出家。言葉が少しずつ出てくるんですよ、謎のような言葉が。それを少しずつ、蜘蛛の糸みたいに稽古場に張っていくんですよ。そのふわっとした糸を捕まえるのが大変で、謎解きみたいで、面白かったです。再演できるのはとても嬉しいです。とにかく真っ白な気持ちで臨みたいというのが一番ですね。一軒さんの蜘蛛の糸にグルグル巻きにされたいと思います。稽古場は今回も静かだと思いますよ。



出演：松原由希子

私は願いをあまり口にしない習性を持った人間です。大ごとにした後、叶わなかったなんて耐え難いからです。

何を隠そう初演時も、再演できたらどんなに嬉しいだろうと思ってるくせに「再演したいね。」と言われたときにはニヤニヤ笑顔を返すという方法でお茶を濁しました。

林英世さん演じる母親との会話に集中した世界は、役の物語とは裏腹に役者としては自由で安心できる舞台空間だったことを記憶しています。このたび初演を観劇くださった皆様のおかげで密かな願いが叶いました、やっと言えます。あの空間を再び同じメンバーで作れる。この上ない幸せです。

あたしら葉桜



お見合い相手の、自分への気持ちを掴みあぐねて、前に進めずにいる娘と、その娘を優しく見守りつつも、心配のあまり、つい口を挟んでしまう母。そんな、母と娘が織り成す柔らかな心の揺れを、丁寧な会話劇として描きあげた、日本演劇史にその名を残す稀代の劇作家・岸田國士の傑作戯曲『葉桜』。今回のミニ公演は、その『葉桜』の朗読と、その『葉桜』をモチーフに作り上げた、横山拓也のオリジナル戯曲による舞台『あたしら葉桜』の同時上演です。上質な戯曲と、役者の演技力が導く、温かくも切ない、珠玉の会話劇。若い方から、ご年配の方まで、すべての世代に観ていただきたい素晴らしい舞台が、ここにあります。

『あたしら葉桜』あらすじ

古くて隙間だらけの一軒家。「アイネキュッヘン シャーベ」が逃げ込んだ和室に、母と娘は恐る恐るやってくる。口にするのもおぞましいアイツを退治するため、二人はあれやこれやと悪戦苦闘。やがて、娘の恋人の話になる。ドイツへの海外赴任が決まっている恋人についていくことを決心しきれない娘。母は娘の気持ちを後押ししきれずにいる。

iaku 『あたしら葉桜』

作 横山拓也 演出 上田一軒
出演 林 英世、松原由希子

チケット発売中!

4月17日(金)～4月26日(日) 全12公演

	4/17 (金)	18 (土)	19 (日)	20 (月)	21 (火)	22 (水)	23 (木)	24 (金)	25 (土)	26 (日)
14:00		★	★			☆	☆		●	●
19:00		★							●	
19:30	★				●		●	●	●	

★…早期観劇割引 ☆…平日昼公演割引

全席自由 (日時指定・整理番号付) *未就学児は入場できません。

【会員】前売2,500円・当日3,000円
【一般】前売3,000円・当日3,500円
【U-25 (25歳以下)】前売2,000円・当日2,500円
(公演当日、身分証明書を拝見)

【高校生以下】前売・当日とも1,000円 (公演当日、学生証を拝見)

★早期観劇割引 ☆平日昼公演割引は、すべて500円引き

*「U-25」は、公演当日の年齢

劇団プロフィール

劇作家・横山拓也による大阪発の演劇ユニット。緻密な会話が螺旋階段を上がるようにじっくりと層を重ね、いつの間にか登場人物たちの葛藤に立ち会っているような感覚に陥る対話中心の劇を発表している。間口の広いエンタテインメントを意識しながら、大人の鑑賞に耐え得る作品づくり、繰り返しの上演が望まれる作品づくりを心掛け活動中。

代表作として2009年「エダニク」(第15回日本劇作家協会新人戯曲賞)、2013年「人の気も知らないで」(第1回せんだい短編戯曲賞大賞)のほか、近年の発表作に2018年「逢いにくい、雨だけど」、(第22回鶴屋南北戯曲賞ノミネート)、2019年「あつい胸さわぎ」がある。

HP | <http://www.iaku.jp> Twitter | @iaku_info



CINEMA SPECIAL

洋画名作劇場

忘れえぬ、名シーン。

午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始 (完全入替制)

全席指定 会員 450円 / 一般 500円 / 学生 400円

【協力】株式会社ムービーマネジメントカンパニー *未就学児は入場できません。

「洋画名作劇場」ラインナップ

上映日	作品名	監督	分数	チケット発売日
5月30日(土)	麗しのサブリナ	ビリー・ワイルダー	114	会員 4月16日(木) 一般 4月17日(金)
7月18日(土)	失われた週末	ビリー・ワイルダー	101	会員 5月28日(木) 一般 5月29日(金)
9月19日(土)	第三の男	キャロル・リード	104	会員 7月16日(木) 一般 7月17日(金)
11月21日(土)	自転車泥棒	ヴィットリオ・デ・シーカ	89	会員 9月17日(木) 一般 9月18日(金)
2021年 1月30日(土)	トップ・ハット	マーク・サンドリッチ	99	会員 11月19日(木) 一般 11月20日(金)
2021年 3月27日(土)	市民ケーン	オーソン・ウェルズ	119	会員 2021年1月28日(木) 一般 2021年1月29日(金)

ふと思い出される、あの眼差し、あの囁き、そして、あの後ろ姿。

永遠に記憶に刻まれ続ける、忘れえぬ、名シーン。

世界中を魅了した、名画の数々に、今、スクリーンで逢える。

オードリー・ヘプバーン、ハンフリー・ボガード、ウィリアム・ホールデン。
稀代の名優たちがスクリーンに織りなす、胸躍るロマンティック・コメディ!

『麗しのサブリナ』

5月30日(土)

午前の部 11:00-12:54 / 午後の部 14:00-15:54

チケット発売日 会員 4月16日(木) / 一般 4月17日(金)

託児あり (託児申込 5/16 締切) *未就学児は入場できません。



©1954 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.



©1954 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

『麗しのサブリナ』 Sabrina (1954年 / アメリカ / 114分 / モノクロ / DVD)

監督: ビリー・ワイルダー 原作: サミュエル・テイラー

出演: オードリー・ヘプバーン、ハンフリー・ボガード、ウィリアム・ホールデン、
ジョン・ウィリアムズ、ウォルター・ハムデン

その職人芸とも呼べる監督術により、数々の名作を世に送り出した名匠ビリー・ワイルダーのもと、オードリー・ヘプバーン、ハンフリー・ボガード、ウィリアム・ホールデンといった錚々たる名優たちが織りなす、ロマンティック・コメディ。大富豪の運転手を務める父のもと、健やかに育った娘サブリナ(オードリー・ヘプバーン)は、富豪家の次男デイヴィッド(ウィリアム・ホールデン)に密かに恋心を抱いていたが、彼は大銀行の頭取令嬢に夢中で、サブリナのことは気にも留めていなかった。父からも、叶わない恋をするのは止めるように言われたサブリナは、傷心のあまり突飛な行動に出るが、富豪家の長男ライナス(ハンフリー・ボガード)の機転により、事なきを得る。やがてサブリナは…。

本作でオードリー・ヘプバーンが身につけていたズボンは世界中で大流行し、その名も『サブリナパンツ』と呼ばれるようになったことはあまりにも有名。ヘプバーンの魅力がスクリーンいっぱいに広がる、胸躍る映画です。



柳のごとく、しなやかに
寄席の華なら、柳家さん喬

やなぎやさんきょう
柳家さん喬
独演会

©山田雅子

柔らかく、そして、力強い、まさに柳のごとしなやかな語り口。
人への温かな視線が導く滑稽噺に大笑いし、
いつしか涙を誘う人情噺にふと涙を拭う、
押しも押されぬ寄席の華、柳家さん喬師匠の落語を、
ごゆっくりとご堪能ください。

番組
落語 柳家り助
落語 柳家小太郎
落語 柳家山太郎
落語 柳家さん喬
仲入り
落語 柳家さん喬
お囃子 柳沢きんづ社中

6月27日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00 開演

*昼の部と夜の部は別の演目です。

チケット発売日 会員 4月19日(日) / 一般 4月22日(水)

全席指定 **託児あり** *未就学児は入場できません。

各回 会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円

独演会に寄せて 柳家さん喬

「芸を磨くより、人を磨け」

五代目柳家小さんの座右銘! と言っても過言ではない言葉だ。

落語を上手く聞かそうとか、面白く演じようと考えたら、そこには欲が出てくる。

その欲を振り払ってこそ、良い芸ができるのだらうと思う。

人を磨いてこそ其処に欲や自惚れがなくなり、素直な噺を演じることができるのだ!

私は師匠の言葉を信じ、タワシで一生涯懸命、毎日身体を磨いているのだが????



江戸にいぎなう、語り鮮やか
粋に聴かせる、古今亭菊之丞

ここへい きくのじょう
古今亭菊之丞
独演会

まるで“江戸の町から抜け出てきた若旦那”のごとき様子の良さと、
口跡鮮やかな語り口で、
お客様を江戸の街へといぎなう、古今亭菊之丞。
夏の入口、江戸の風を感じながら、ひとときの涼。
お待ちしております。

7月11日(土) 14:00 開演

チケット発売日 会員 4月19日(日) / 一般 4月22日(水)

全席指定 **託児あり** *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円

番組
落語 古今亭まめ錦
落語 柳亭市弥
落語 古今亭錦之丞
仲入り
落語 立花家橋之助
落語 古今亭錦之丞
お囃子 柳沢きんづ社中

独演会に寄せて 古今亭菊之丞

いつもご最厚を賜りましてありがとうございます。

今回はゲストに、浮世節の立花家橋之助師匠をお招きいたしました。

まだ「三遊亭あす歌」で高座に上がられていた頃、

テレビで“お天気お姉さん”をやっていたんですねー。

「私見てました!」「わーありがとう!」「子供の頃に」「やな子ね!」

見事にしくじりました。

いつも明るい橋之助師匠の高座もお楽しみください。

予告 次号『MARCL+ 153』[5月14日(木) 発行予定]にて発売予定の主な落語公演

● 柳家喬太郎みたか勉強会 8月8日(土) 14:00/18:00 芸術文化センター 星のホール

ほか



利益の発生するチケットの
転売を禁止いたします

インターネットオークションや金券ショップ等における、利益の発生する
チケットの転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。



ぼくも、わたしも、 寄席で大笑い! 春風亭一之輔さんの 落語で大笑い するのだ!!

その
21

お子さん、お孫さんと一緒に、
寄席にいらしゃいませんか?
今年は、大爆笑の連続の春風亭一之輔さんの落語に、
子どもたち大喜びの
「紙切り」や「太神楽曲芸」もあります!
お子さん、お孫さんに、生の寄席の魅力を、
たっぷり楽しんでもらってください!

出演

春風亭一之輔 (落語)
林家楽一 (紙切り)
鏡味仙成 (太神楽曲芸)



林家楽一



鏡味仙成



春風亭一之輔

【春風亭一之輔さんからのメッセージ】

「らくご」に出てくる人たちは、
みーんなのんびりしています。
叱られても怒られても気にしない気にしない。
みんな、マイペース。うらやましいなあ。
私もそんな人間になりたいなあ。
「らくご」の中には自由があるよ。
みなさんも恥ずかしがらずに、面白かったら
声を出して「アハハハハ」と笑いましょ。
その方が楽しいよ。
「らくご」の世界の一員になったつもりで
のんびり聞いてね。

7月12日(日)

チケット発売日 会員4月10日(金) / 一般4月16日(木)

未就学児の回 11:00開演 (約1時間・休憩なし)

全席指定 会員900円 / 大人1,000円
小・中学生500円 / 未就学児無料

0歳～入場可 *ロビーに、おむつ替えのコナールもご用意です。

小学生以上の回 14:00開演 (約2時間・休憩あり)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。
会員1,800円 / 大人2,000円 / 小・中学生1,000円

*「未就学児の回」「小学生以上の回」ともに、大人の方のみのご入場はご遠慮ください。
*本公演は、電話予約と窓口販売のみで、インターネット予約はございません。

未就学児の回
(こども)

だんだんのしくなりました。
おもしろかったよ。また きたいよ。
(3歳・男子)

とても楽しく親子共々
あつという間にすごしました。
(40代)

未就学児の回
(おとな)

息子と来ました。
絵本で読んで知っていた落語を
生で聴けて楽しかったようです。
(40代・女性)

昨年のこども寄席の
アンケートの感想より

はじめてきて こんなにらくごが
おもしろいんだと おもった
(1年生・女子)

とてもおもしろく
せんすとてぬぐいで
うまくあわしていたので、
またきたいです。
(5年生)

小学生以上の回
(こども)

知っていた落語でも知らなかった
おもしろさがありました。
とてもおもしろくて笑うどころではありませんでした。
なのでこの落語に来てとても良かったと思いました。
またもう一度きたいです。
(5年生・男子)

子どもとともに徐々に
大笑いさせてもらいました。
興がふかいですね。また来たいです!
(保護者)

小学生以上の回
(おとな)

子ども目線からはもちろん、
親の気持ちも代弁してくれているように思いました。
両方が感情移入できるところがよかったです。
(保護者)

関連プログラム

“未就学児の回”の案内係の小学生募集!! みんなで一緒に、お客さまをお迎えしよう!

落語会で、実際にお客さまのチケットをもちったり、
パンフレットを渡したり、お席まで案内するお仕事を体験してみませんか?
そんなに難しく考えたり、緊張しなくても大丈夫です。私たちと一緒に、楽しくお迎えして、
最後に大きな声で「ありがとうございました!」とごあいさつしましょう!!



写真は昨年の案内係の模様です

7月12日(日) 9:30 星のホール集合 (12:30 終了予定)

【対象】小学校4～6年生 【参加費】無料

【定員】10人 *応募多数の場合は抽選

【主な体験内容】

- ★チケットの引き換え
- ★当日券の販売
- ★入口でチケットもぎり
- ★パンフレットのお渡し
- ★客席へのご案内
- ★クローク係
- ★開演前に注意事項の説明
- ★終演後のアンケートの回収



ほか

【申込方法】

往復はがきに

往復はがき申込

- ① 催し物名「こども寄席案内係」
- ② 住所
- ③ お子様の名前(フリガナ)、性別、学年
*兄弟で申込の場合は、1通のはがきに、全員分お書きください。
*お友達同士で申込の場合は、別々のはがきでお申し込みください。
- ④ 保護者の氏名(フリガナ)と電話番号
- ⑤ 保護者の方がマークル会員の場合は会員番号
*返信の表面にもご住所とお名前をお書きください。

【宛先】〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
三鷹市芸術文化センター「こども寄席案内係」宛

【締切】6月16日(火) 消印有効
*抽選結果のはがきは、6月23日(火)に投函します。

【ご注意】終演時間まで、いろいろなお仕事を体験していただくため、参加者は11:00からの公演を、客席で観ることはできません。
*お仕事の写真やビデオ撮影はご遠慮ください。財団で撮影した写真と映像を、後日プレゼントいたします。

昨年参加してくれた、お友達の感想

- 荷物を預かった時に、「ありがとう」といわれて、うれしかったです。
傘をあずかる仕事の時に、「たすかったよ」といわれて、やってよかったなあと思いました。
チケットもぎりや、アンケート回収の時に、小さい子の目先に合わせることをがんばりました。(6年生・女子)
- めったに見ることのできない音きょう室などを見学させていただいてすごく楽しかったです。(4年生・男子)

81

Tokyo
Mitaka
Philharmonia

三鷹市市制施行70周年記念事業

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第81回定期演奏会沼尻竜典の弾き振りによるモーツァルト
ピアノ協奏曲全曲演奏第18弾

8月1日(土) 15:00開演

🎫 託児あり *未就学児は入場できません。

チケット発売日 会員4月14日(火) / 一般4月15日(水)

全席指定 会員S席5,400円・A席4,500円
一般S席6,000円・A席5,000円
U-23(23歳以下)3,500円

沼尻竜典

(指揮・音楽監督/ピアノ)

●三鷹市内在住・在学の小学生から高校生2,000円*

*会員・一般券ご購入者と同僚の場合のみ適用(電話予約のみ)

*風のホールは2階席へのエレベーターがありませんので、階段でのご案内となります。



トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア (管弦楽) ©YUSUKE TAKAMURA

♪曲目 モーツァルト：ピアノ協奏曲第16番 二長調 K.451
モーツァルト：交響曲第39番 変ホ長調 K.543 ほか

2020年11月に創立25周年を迎えるミタカ・フィルの第81回定期演奏会は、音楽監督の沼尻竜典の弾き振りによるモーツァルトのピアノ協奏曲第16番ほかから成るプログラムを披露します。

シンフォニックな壮麗さとモーツァルトらしい天衣無縫さが発揮された第16番の協奏曲は、彼がウィーンでピアニスト兼作曲家として人気絶頂だった頃の作品です。モーツァルトのピアノ協奏曲全27曲のうち、独奏の協奏曲は25曲(他者の作品の編曲4曲を含む)。この“名物企画”も残すところあと7回です。

「ぜひ風のホールに来て、聴いていただきたい」という思いから、この弾き振り企画を他所では行わず、出身地の三鷹でしか行っていないという沼尻のこだわりが詰まっています。また、第80回定期で演奏する予定だったモーツァルトの“三大交響曲”の一つ、第39番変ホ長調で演奏会を締めくくります。

沼尻の渾身の指揮と煌めくピアノ、ミタカ・フィルと精密に練り上げられたサウンドの愉悅に浸る、室内オーケストラの魅力満載のコンサートです。どうぞ、ご期待ください。

リハーサル見学会

7月31日(金) 14:00-15:00 【定員】60人(先着) 会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

本公演前日に開催するリハーサルの一部をご覧いただく恒例の見学会に、今回は、「夏休み特別枠」をご用意しました。三鷹市内在住・在学の小学生から高校生は、無料でご参加いただけます。プロのオーケストラが本番に向けてどのように音楽を作り上げていくのか、その過程が見られる貴重な機会です。

受付開始日 会員4月14日(火) / 一般4月15日(水) 申込方法 Tel: 0422-47-5122 (要予約)

【参加費】本公演のチケット持参の方、三鷹市内在住・在学の小学生から高校生*は無料

*お申し込みの際に、学校名または在住の町名をお知らせください。(中学生以上の方は、当日、学生証をご持参ください。)

見学会のみご希望の方は500円(当日支払)

好評
企画

©EIICHI IKEDA

世界が恋に落ちた、ときめくピアノ

藤田真央
ピアノ・リサイタル

8月22日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員4月14日(火) / 一般4月21日(火)

全席指定 🎫 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席3,150円・A席2,250円 / 一般S席3,500円・A席2,500円
O-70(70歳以上/A席限定)2,250円 / U-23(23歳以下/A席限定)2,000円

*風のホールは2階席へのエレベーターがありませんので、階段でのご案内となります。

第16回チャイコフスキー国際コンクール・ピアノ部門第2位受賞

♪曲目 モーツァルト：ピアノソナタ第7番 ハ長調 K.309
チャイコフスキー：ロマンス へ短調 op.5
チャイコフスキー：ドゥムカ へ短調 —ロシアの農村風景— op.59
アルカン：「短調による12の練習曲作品39」から第12番「イソップの饗宴」
ショパン：幻想曲 へ短調 op.49
ショパン：ポロネーズ第7番 変イ長調「幻想ポロネーズ」op.61
ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ 長調
ラヴェル：ラ・ヴァルス

©Evgeny Evtyukhov

大好きなモーツァルトで始め、チャイコフスキーコンクールでも演奏したドゥムカ、隠れた名曲としてピアノ・ファンが注目するアルカンが第一部です。後半のショパン、ラヴェルでは、ピアノの繊細な音色と移り変わり、華やかさを聴いていただけたと思います。〈藤田真央〉

幼少期よりコンクールの受賞歴を重ね、2017年には弱冠18歳にしてクララ・ハスキル国際ピアノコンクール優勝、2019年6月には第16回チャイコフスキー国際コンクール・ピアノ部門第2位を受賞した話題のピアニスト、藤田真央が三鷹市芸術文化センターに初登場。

藤田の演奏は力みがなくどこまでも自然体で、作品や作曲家との音を介した会話を慈しみ、戯れるかのような。音楽と向き合い、ピアノを弾く喜びがダイレクトに伝わるその演奏は、聴き手をいつも幸せにし、改めて音楽を聴く喜びに気付かせる魔法の力を持っています。

今回披露されるプログラムは、藤田の美音と演奏時に浮かべる至福の表情から音楽する喜びがうか

がえるモーツァルト、チャイコフスキー国際コンクール第一次選考で演奏されたチャイコフスキーの「ドゥムカ」、超絶技巧マニア垂涎の作曲家(と言われる)アルカン、彼と同時代の「ピアノの詩人」ショパンを経て「音色の魔術師」「管弦楽の魔術師」と呼ばれるラヴェルの作品で華やかに締め括るという構成。普段から自分の出す音にこだわりを持つという藤田の磨き抜かれた音と、詩情溢れる音楽性、繊細かつ大胆なタッチをお楽しみいただける作品が見事に並んでいます。

次代を担う若きヴィルトゥオーゾ・ピアニストの音色を、国内有数の響きのコンサートホールと評価される風のホールで、ぜひお楽しみください。

音楽

12

芸術文化センター風のホール

音楽

11

芸術文化センター風のホール

コンサート・グランドピアノと
625席の風のホールを貸し切り



風のホールで
ピアノを弾こう!
スタインウェイ編



写真は昨年度開催の様子です。

ワークショップ

みたか井心亭

「ホールで心ゆくまでピアノを弾いてみたい!」そんな夢が叶います。
音響性能を重視し、音色を豊かに響かせる『風のホール』で素敵なひとときを。

5月26日(火)・27日(水) 参加費 1時間 2,000円 *追加1人につき500円(追加は5人まで)

利用時間 *利用時間は準備と片付けを含めた時間です。終了時間5分前にお声がけいたします。
5/26(火) ① 10:00-11:00 ② 11:00-12:00 ③ 13:00-14:00 ④ 14:00-15:00 ⑤ 15:00-16:00
5/27(水) ⑥ 14:00-15:00 ⑦ 15:00-16:00 ⑧ 16:00-17:00 ⑨ 17:00-18:00 ⑩ 18:00-19:00

- 往復はがきまたは FAX(0422-47-6700) にて
「三鷹市芸術文化センター ピアノを弾こう! 係」宛てに以下の内容をお送りください。
- 住所 2.氏名(ふりがな)
 - 電話番号・FAX番号(FAXでお申し込みの方にはFAXで返信します。FAX受信後、一週間以内に受付確認のFAXをお送りします)
 - ご希望の日と利用時間 *第3希望まで。いずれの時間でも可能な方はその旨をお書きください。
 - 利用予定人数 *ご本人さま含めて6人まで可。追加料金が必要です。
 - 往復はがきの方は、返信用はがき宛先(住所・氏名)をご記入のうえ、〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター ピアノを弾こう! 係宛てにお送りください。

往復はがき申込

申込締切 4月22日(水) 必着 *申込多数の場合は抽選になります。
調整結果は、4月29日(水・祝)まで返信はがきを発送、またはFAXを送信いたします。
*抽選結果にかかわらず全員にご連絡しますので、連絡がない場合は、お問い合わせください。

- ピアノの練習でご利用ください。
- ご利用可能人数は同時に6人まで、舞台上で演奏する方は追加料金が必要です。小学生以下の方は、保護者の付き添いが必要です。*付き添いは無料
- ご利用当日は早めに来館し、1階チケット・カウンターで参加費をお支払いになり、風のホールロビーでお待ちください。利用時間5分前にご案内いたします。
- 使用前の調律やピアノの移動、ピアノの弦を直接弾くなどの特殊奏法はできません。
- 背無しピアノ椅子1脚・背付きピアノ椅子2脚・ピアノの補助ペダル・演奏者用椅子5脚・譜面台5台をお使いいただけます。その他音響設備は使用できません。備品の準備と片付けは、利用時間内にお客様でお願いします。
- ご当選後、参加日の1週間前からのキャンセルは、2,000円のキャンセル料をいただきます。

みたか井心亭 茶道体験教室

みたか井心亭では、毎年茶道体験教室を開催しています。茶道に興味があったけれど気後れしていたという方や、美味しいお茶を味わいたいという方にも、茶道の最初の一步を、三鷹市茶道連盟の先生方が丁寧にご説明します。

全7回の茶道体験教室では、正座で行う回、椅子に座りテーブルでお茶をいただく立礼の回があり、第1回は立礼です。正座が難しい方にも安心してご参加いただけます。ぜひご応募ください。

2020年6月から2021年3月まで全7回開催予定
(各回完結で、連続する内容ではありません。)

第1回 裏千家 6月6日(土) 14:00-16:00

講師 三鷹市茶道連盟

【定員】15人 **【対象】**茶道未経験者(小学3年生以上)
【参加費】500円/1人 **【持ち物】**白足袋か白い靴下

申込締切 5月19日(火) 必着 往復はがき申込

申込方法 往復はがきに、①ご希望の回、②参加希望人数(2名様まで)、③参加者全員の氏名・年齢、④代表者の住所、⑤代表者の電話番号、返信用はがきに宛先をご記入の上、下記申込先「茶道体験教室係」宛にお送りください。

*申込は、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選
*申込締切後、1週間程度で抽選結果を記載した返信はがきを投函します。

今後の予定

*今後の募集内容等、詳細はMARCL+でお知らせいたします。

第2回 煎茶 7月12日(日)

第3回 表千家 9月13日(日)

第4回 裏千家 10月24日(土)

第5回 表千家 12月6日(日)

第6回 煎茶 2021年2月20日(土)

第7回 裏千家 2021年3月27日(土)

申込・問合せ みたか井心亭 〒181-0013 三鷹市上連雀2-10-48 *JR三鷹駅南口より徒歩15分 Tel: 0422-46-3922



おはなし会

内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居など

おとぎ話に出てくるような洋館のなかで、おはなしを聴く楽しいひと時をお過ごしください。

4月11日(土)、5月9日(土) 各回14:00-14:30

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室B

【参加費】無料 *未就学のお子様は、保護者同伴でお越しください。*同伴の保護者は、入館料(300円)が必要です。

【対象】未就学児から小学1年生程度 【参加方法】当日、会場へお越しください。

話し手 おはなしあずぎの会(三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの皆様)

太宰治作品朗読会

各回18:00開演(18:50終演予定) 【定員】各回25人 参加費無料

第120回 4月17日(金)

出演 林田一高(俳優、文学座所属)

朗読作品 「ダス・ゲマイネ」



写真提供:文学座

さまざまな役柄を演じながら朗読の世界に活躍の場を広げている林田一高さん。太宰治文学サロンでは「まるで太宰が読んでいるかのように」と親しまれています。「卑俗」を意味する「ダス・ゲマイネ」は、多くの大家から高く評価された、昭和10年に発表された初期の作品です。ご期待ください!

第121回 5月15日(金)

出演 梶取さより(声楽家)

朗読作品 『お伽草紙』より「舌切雀」



「癩取」、「浦島さん」、「カチカチ山」で好評を博した梶取さん。今回「舌切雀」を披露し、梶取さんによる『お伽草紙』は完結となります。戦中の太宰作品の中で白眉と称される、思わず大人が頷く「太宰流のおとぎ話」をご堪能ください。

申込締切 第120回 4月7日(火) 必着 / 第121回 5月5日(火・祝) 必着

往復はがき申込

申込方法 往復はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名(2名様まで)、③代表者の住所・電話番号、④返信用はがきに宛先をご記入の上、当サロン「第〇〇回朗読会係」宛てにお送りください。

*申込は各回につき、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選

開催中の企画展示

トカトントン ~音を巧みに、心に残す~

6月7日(日)まで開催中 観覧無料

「群像」
昭和22年1月 講談社



企画展

「真実一路」の歩み

9月6日(日)まで開催中

【休館日】月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

昭和10(1935)年1月、山本有三は、雑誌「主婦の友」にて「真実一路」の連載を開始しました。当時、有三はすでに「東京・大阪朝日新聞」紙上に「生きとし生けるもの」「波」「風」「女の一生」を発表しており、「第二の漱石」と称されるほどの高い声望を得ていました。「真実一路」は、有三と親交の深かった独文学者の高橋健二が、後年、「有三の創作力の頂上期の作品」と高く評した作品です。

本展では、有三が三鷹へ越してきた昭和11(1936)年に、まさに連載中であった本作を取り上げ、作品執筆時の有三を取り巻いていた環境や作品内容を読み解きつつ、有三が描き続けた家族の姿を探ります。長男に宛てた厳しくも慈愛に満ちた書簡や、「真実一路」が連載された「主婦の友」などの多彩な資料とともに、〈真実一路〉に歩んだ有三の創作の世界をお楽しみください。



庭園にて家族と(昭和12年)

三鷹市山本有三記念館 春の朗読コンサート

毎年しっとりとした語りで観客を魅了する野田さんの朗読と、初出演となる藍原さんが演奏するヴィオラ・ダ・ガンパの柔らかい音色とのハーモニーをお楽しみください。

5月15日(金)・16日(土) 各回18:00-19:00(全2回公演)

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

【定員】各回35人 【参加費】各回300円(入館料)

往復はがき申込

申込締切 5月1日(金) 必着 *申込は、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきに、①ご希望の公演日、②参加者氏名(2名様まで)、③代表者の住所・電話番号、④何を見て申し込んだか、⑤返信用はがきに宛先をご記入の上、当記念館「朗読コンサート係」宛てにお送りください。

*プログラム等の詳細は、決まり次第ホームページ等でご案内いたします。



出演 野田香苗(朗読)



出演 藍原ゆき(ヴィオラ・ダ・ガンパ)

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel:0422-42-6233

開館時間:9:30-17:00 休館日:月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料:300円(20名以上の団体200円) *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料 *「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料 *受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。

●太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel:0422-26-9150 入館無料

開館時間:10:00-17:30 休館日:月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)



浮き輪やボールなどの道具を使って、簡単にできる水遊びを体験します。水に慣れていなくても大丈夫です！親子でスキンシップを図り、楽しく水と触れ合しましょう。水と触れ合うことで楽しい世界が広がります。

緊張せず心も体もリラックスして参加してください。ちびっこ水遊び教室をきっかけに「水」を知り、楽しさや喜びを見つけませんか？同じ年頃の子どもたちや保護者の方々と友達になれるチャンスです。

ちびっこ水遊び教室

5月16日(土)・17日(日) *2日間連続の教室です。

【1班】10:00-11:30 / 【2班】13:30-15:00 **会場** SUBARU総合スポーツセンター プール

【対象】三鷹市民(在園・保護者在勤を含む)の3歳以上で

おむつが取れている未就学児と保護者 *原則2日間連続で参加できる方

【定員】各班75組(年少、年中、年長の各25組) *申込多数の場合は抽選 【参加費】1組1,000円(500円/1日)

【持ち物】水着、バスタオル2枚、シューズロッカー代100円(返還式)、ロッカー代100円(返還式)、水泳帽(年少:赤色、年中:黄色、年長:白色)

申込方法 講座申込システム **申込期間** 4月4日(土)~4月25日(土)

*お申し込みは、1班、2班いずれかの班のみをご記入ください。

*ご兄弟の場合もそれぞれお申し込みが必要です。(お子様1人に対して保護者1人)

オリンピック・パラリンピック競技体験会

5月6日(水・祝) 9:00-12:00 **申込方法** 講座申込システム

アクスロン体験会

会場 SUBARU総合スポーツセンター プール、三鷹中央防災公園 【参加費】無料

【対象・定員/内容】①小学生・20人/スイム100m~ラン約300m
②中学生・30人/スイム200m~ラン約600m

アーチェリー体験会

会場 SUBARU総合スポーツセンター アーチェリー場

【対象】小学4年生以上かつ身長135cm以上 *小学生は、保護者の付き添いが必要です。 【参加費】無料

*詳細は決まり次第HPにてご案内いたします。

スポーツ教室についてお知らせ

心と体を元気にするメニューをたくさん用意してお待ちしています。3カ月間の定期教室やワンコインプログラム等、ニーズに合わせてプログラムに参加いただけるので安心です。



定期教室

● **第1期スポーツ教室** (2020年4~6月)

★見学・体験・途中参加承っております。 *詳細はHPにてご確認ください。

● **第2期スポーツ教室** (2020年7~9月) **の募集について**

初心者の方や、高齢者の方向けの教室をたくさん用意しています。気持ちよく汗を流して、心も体もリフレッシュしてみませんか。

【教室開催日】7月上旬~9月下旬(予定) **申込期間** 5月中旬以降 **申込方法** 講座申込システム

最新の情報はHPにてご確認ください。 *都合により上記日程が変更になる場合があります。

*正式手続き期間終了後、定員に空きのある教室は2次募集をいたします。

*ご不明な点は、お電話または地下1階の運動施設事務室までお気軽にお問い合わせください。

ワンコインプログラム

大好評! 小・中・高校生限定「ワンコインプール練習会」

練習会で泳ぎの修正、泳力アップを目指しませんか?

泳力により練習コースを分けて実施することでレベルに合わせた練習を行います。

*各学校で泳ぎなどの指示がある場合は、事前にお伝えいただければ考慮いたします。

【開催日】水曜日 19:00-20:30 / 日曜日 17:30-19:00 *ストレッチ等の時間を含みます。

会場 SUBARU総合スポーツセンター プール

【対象】三鷹市および近隣にお住まいの小・中・高校生の方で、50mクロールのベストタイムが48秒より速い方

【定員】16人(50mクロールが38~48秒[8人]、37秒以下[8人])
*練習状況を見させていただき、変更する場合があります。

【参加費】500円/1回

【持ち物】水着、水泳帽、タオル

指導員 橋本 大 (株式会社セントラルスポーツ)

SUBARU総合スポーツセンターがオープンする前までは小学生から高校生までの競泳を担当。ジュニアオリンピックメダリスト、全国大会出場選手、日本選手権出場選手を輩出。

申込方法 事前にお電話にてお申し込みください。Tel: 0422-45-1113

*ご予約は前日までですが、定員に空きがあれば当日でもお受けします。



- SUBARU総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/> 〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113 開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)
- 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

令和2年度 市民大学学習生募集!

~ともに学び
ともに考え、行動する~

「ともに学び、学びを生かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていくところ豊かな社会を作る」ことを基本目標に、市民一人ひとりの学習を支援します。

市民大学では、市民のみなさんとの協働で企画してきた「総合コース」をはじめ、高齢者対象の「むらさき学苑」や、子育てなどをテーマとする「一般教養コース」などを開講します。身近な地域の問題から今日の社会を取り巻く問題まで、地域のみなさんと一緒に生涯学習センターで学んでみませんか。

総合コース 金曜日

5/15-3/12

【全30回】10:00-12:00

会場 生涯学習センター

【定員】各28人(16歳以上)

【保育定員】計20人

101 地域のこと 自分のこと やりたいことを考える

講師 西尾 隆 (国際基督教大学教養学部特任教授) ほか

102 笑顔で子育て@みたか ~子どもの力を信じて見守ろう~

講師 眞築城和美 (白百合女子大学人間総合学部准教授) ほか

103 私たちはどのような時代に生きているのか

~考えることを放棄しない~

講師 高橋哲哉 (東京大学大学院教授) ほか

総合コース 土曜日

5/16-3/13

【全30回】10:00-12:00

会場 生涯学習センター

【定員】各28人(16歳以上)

【保育定員】計10人

104 持続可能な日本経済を目指すには

講師 小島寛之 (帝京大学経済学部教授) ほか

105 近現代史から考える日本の将来像

講師 井上寿一 (学習院大学法学部教授) ほか

*総合コースでは地域課題や社会問題の解決を目指し、講義・討論・発表などを行うほか、学習生が主体となって講座を運営します。

一般教養コース

会場 生涯学習センター

106 むらさき学苑 (60歳以上対象講座) 講師 斎藤陽一 (美術ジャーナリスト) ほか

5/12-3/9【火曜日/全30回】10:00-12:00 【定員】150人 保育なし

107 幸せ未来のための子育て講座 講師 三好良子 (人材育成コンサルタント)

5/12-7/14【火曜日/全10回】10:00-12:00 【定員】25人(16歳以上) 【保育定員】20人

*「幸せ未来のための子育て講座」は、三好先生の連続講座を受講するのが初めての方を対象とします。

申込締切 4月17日(金)

申込方法 生涯学習センター(窓口受付21:00まで)へ直接お越しいただくか、電話または講座申込システム

注意事項

- ・申し込みができるのは、三鷹市民(在勤・在学含む)の方で、原則として全回出席できる方
 - ・全講座で、同時開催の講座は、重複して申し込みはできません。・受講料は無料です。ただし、材料費は自己負担となります。
 - ・定員を超えた場合は抽選となります。当選者のみ、はがきでご連絡いたします。
 - ・保育は満1歳以上の未就学児のみ。保育説明会*(1時間程度。お子さん同伴)の参加必須
- *【保育説明会実施日(全日程10:00開始)】101-103:5月8日(金)、104-105:5月9日(土)、107:4月28日(火)

詳しい日程・内容については、講座申込システムをご覧ください。

三鷹の古文書を読む(実践編・中級)

令和元年度に実施した「三鷹の古文書を読む(実践編・初級)」のステップアップ講座です。本講座では「くずし字字典」を使用して、自身で判読する方法を身につけるとともに、古文書解読に必要な基礎知識を学びます。中級編では「御用留」など冊子形態の古文書をテキストに使用します。テキストは1冊ごとに配布しますので、予習をして受講していただけます。三鷹市域に残された古文書を使用し、領主との関係を中心に江戸時代の村のあり方を紹介していきたいと思っております。

5月17日(日)~2021年3月14日(日) 10:00-12:00

【全10回】①5/17(日)、②6/21(日)、③7/12(日)、④9/13(日)、⑤10/18(日)、⑥11/15(日)、⑦12/13(日)、⑧1/10(日)、⑨2/14(日)、⑩3/14(日)

会場 生涯学習センター ホール

講師 野本禎司 (東北大学東北アジア研究センター 上廣歴史資料科学研究部門 助教)

【定員】30人(16歳以上) *申込多数の場合は抽選、「三鷹の古文書を読む(実践編・初級)」受講者と三鷹市民優先

【受講料】3,000円(全10回) 【持ち物】筆記用具、くずし字字典

申込締切 4月18日(土) 必着

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき

往復はがき申込



三鷹中央防災公園 花壇サポーター(養成講座受講生) 募集

花壇サポーターとして、三鷹中央防災公園の東広場にある市民花壇の企画や管理をしてみませんか。

花壇サポーター養成講座では、月1回、花壇管理や植栽プランニングなどについて学びながら、防災公園内における市民花壇などのメンテナンスを行っていきます。講師の方と一緒に植栽管理等の基礎から学んでいただけますので、初心者の方でもお気軽に参加できます。

受講料
無料

4月24日(金)~2021年3月26日(金) 13:00-16:00

【全12回】①4/24(金)、②5/22(金)、③6/19(金)、④6/26(金)、⑤7/31(金)、⑥9/25(金)、⑦10/23(金)、⑧11/13(金)、⑨11/20(金)、⑩12/18(金)、⑪2/26(金)、⑫3/26(金)

*花壇サポーターの任期は2年間となります。 *天候等により年間スケジュール(日程)は変更になる場合があります。

会場 生涯学習センター 学習室3、三鷹中央防災公園東広場 市民花壇

講師 一柳智香

【定員】5人[16歳以上の三鷹市民(在勤・在学含む)] *申込多数の場合は抽選

(ガーデナー、園芸研究者)

申込締切 4月13日(月) 必着

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき

往復はがき申込

往復はがき申込

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。

申込・問合せ

●三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel:0422-49-2521

開館時間:9:00-22:00 休館日:毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

三鷹市芸術文化センター 風のホール

ジョヴァンニ・ソツリマ
無伴奏チェロ・リサイタル *残席僅少
5月17日(日) 16:00開演 チケット発売中 託児あり

New! 風のホールでピアノを弾こう
スタインウェイ編
▶P13 5月26日(火)・27日(水) 申込締切 4月22日(水)

レ・ヴァン・フランセ
7月4日(土) 15:00開演 チケット発売中 託児あり

川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル
7月26日(日) 14:00開演 チケット発売中 託児あり

New! トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第81回定期演奏会
▶P11 8月1日(土) 15:00開演 託児あり
チケット発売日 会員4月14日(火)/一般4月15日(水)

New! 藤田真央 ピアノ・リサイタル
8月22日(土) 14:00開演 託児あり
▶P12 チケット発売日 会員4月14日(火)/一般4月21日(火)

三鷹市芸術文化センター 星のホール

柳亭市馬 独演会 [完売]
4月12日(日) 14:00開演

iaku『あたしら葉桜』
4月17日(金)～26日(日) 全12公演 チケット発売中
▶P1-4

	4/17 (金)	18 (土)	19 (日)	20 (月)	21 (火)	22 (水)	23 (木)	24 (金)	25 (土)	26 (日)
14:00		★	★	休 館日		☆	☆		●	●
19:00		★						●	●	
19:30	★							●	●	

★…早期観劇割引 ☆…平日昼公演割引

瀧川鯉昇 独演会 [完売]
5月10日(日) 14:00開演
*開催中止となりました3月29日(日)の回の振替公演です。

桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会 [完売]
5月16日(土) 14:00開演

春風亭一之輔 古今亭文菊 二人会 [完売]
5月17日(日) 14:00開演

New! CINEMA SPECIAL 洋画名作劇場
午前の部 11:00/ 午後の部 14:00上映開始
▶P5-6
5月30日(土) 『麗しのサブリナ』
チケット発売日 会員4月16日(木)/一般4月17日(金)
託児あり 託児申込5/16締切

桂宮治 独演会 [完売]
6月7日(日) 14:00開演

New! 柳家さん喬 独演会
6月27日(土) 14:00/18:00開演 託児あり
▶P7 チケット発売日 会員4月19日(日)/一般4月22日(水)

New! 古今亭菊之丞 独演会
7月11日(土) 14:00開演 託児あり
▶P8 チケット発売日 会員4月19日(日)/一般4月22日(水)

New! 三鷹のこども寄席 その21
春風亭一之輔さんの落語で、
大笑いするのだ!
7月12日(日) 託児あり *小学生以上の回のみ
●未就学児の回 11:00開演
●小学生以上の回 14:00開演
チケット発売日 会員4月10日(金)/一般4月16日(木)
*「未就学児の回」「小学生以上の回」ともに、
大人の方のみのご入場はご遠慮ください。

立川志らく 独演会 [完売]
7月23日(木・祝) 19:00開演
*開催中止となりました3月28日(土) 14:00-の回の振替公演です。

三鷹市公会堂 光のホール

東西狂言の会
4月11日(土) 15:00開演 チケット発売中 *残席僅少

柳家小三治 一門会 [完売]
5月2日(土) 14:00開演

立川志の輔 独演会 [完売]
5月3日(日・祝) 14:00開演
*開催中止となりました3月20日(金・祝)の回の振替公演です。

みたか井心亭

寄席井心亭 毎回必ず独演会

柳家喬太郎 [完売]
4月8日(水) 19:00開演

林家たい平 [完売]
4月30日(木) 19:00開演
*開催中止となりました3月11日(水)の回の振替公演です。

立川志らく [完売]
5月13日(水) 19:00開演

柳家花緑 [完売]
6月10日(水) 19:00開演

New! 第1回裏千家 茶道体験教室
6月6日(土) 14:00-16:00
▶P14 申込締切 5月19日(火)

三鷹市山本有三記念館

企画展 真実一路の歩み
9月6日(日)まで開催中 9:30-17:00
▶P15

New! おはなし会
4月11日(土)・5月9日(土) 14:00-14:30
▶P16 出演 おはなしあずきの会

New! 春の朗読コンサート
5月15日(金)・16日(土) 18:00-19:00
▶P15 出演 野田香苗、藍原ゆき 申込締切 5月1日(金)

太宰治文学サロン

企画展示 トカトントン～音を巧みに、心に残す～
6月7日(日)まで開催中 10:00-17:30

New! 太宰治作品朗読会 第120回
4月17日(金) 18:00-18:50
▶P16 出演 林田一高 申込締切 4月7日(火)

New! 太宰治作品朗読会 第121回
5月15日(金) 18:00-18:50
▶P16 出演 梶取さより 申込締切 5月5日(火・祝)

SUBARU 総合スポーツセンター

New! オリンピック・パラリンピック競技体験会
▶P17
5月6日(水・祝) 9:00-12:00

New! ちびっこ水遊び教室
5月16日(土)・17日(日)
▶P17 ①10:00-11:30 ②13:30-15:00
申込期間 4月4日(土)～4月25日(土)

New! 第2期スポーツ教室
7月上旬～9月下旬(予定)
▶P18 申込期間 5月中旬以降

*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。 *U-23・U-25利用の中学生以上の方、0-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。
*学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。 *公演内容等は変更になる場合もございます。 *営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。
*公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。 *情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もございますので、ご了承ください。
*風のホール2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。 *次号のMARCL+153は2020年5月14日発行予定です。

【お知らせ】

新型コロナウイルスの影響に伴い、3月開催の公演等が中止または延期となりました。公演を楽しみにしていただいたお客様には、心よりお詫びを申し上げます。今後も、状況によっては公演等の開催が中止、延期または内容が変更になる場合があります。最新情報は、決定次第ホームページに掲載いたしますので、お手数ですがご確認くださいませよう、お願いいたします。

三鷹市生涯学習センター

New! 令和2年度 市民大学学習生募集
▶P19 申込締切 4月17日(金)

New! 花壇サポーター募集
4月24日(金)～2021年3月26日(金)【全12回】
▶P20 申込締切 4月13日(月)

New! 三鷹の古文書を読む(実践編・中級)
5月17日(日)～2021年3月14日(日)【全10回】
▶P20 申込締切 4月18日(土)

後援事業

ジャンルにこだわらず、親しみやすい曲ばかりです。
気軽にお越しください。
第33回モンジャーニ

日本・世界の名曲を楽しむタペ
5月24日(日) 15:30開演

全席自由 3,000円

会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

出演 宮崎京子、大園麻衣子、みながわちかこ

曲目 情熱大陸、花は咲く、贈る言葉 ほか

主催・問合せ リアルクリエイト(柿崎) 電話 0422-44-8511



宮崎京子

演奏者の解説を交えた親しみやすいクラシックコンサート

第26回 ピアノジョイントコンサート

6月7日(日) 14:00開演 全席自由 入場無料

会場 三鷹市芸術文化センター 風のホール

出演 池谷紗央里、伊藤知美 ほか

曲目 ドヴェツシー：月の光

ショパン：幻想即興曲

モーツァルト：ピアノ・ソナタK.333 第1楽章 ほか

主催・問合せ 琴職門会(まけるもんかい) 高井 電話 0422-55-3553